

島根原子力発電所第2号機 指摘事項に対する回答整理表(可搬型重大事故等対処設備の耐震性に関する説明書)

| No. | 指摘日 | 資料の該当箇所 | | | | コメント内容 | 回答日 | 回答 | 資料等への反映箇所 | 備考 |
|-----|----------|------------------|-----------------------|--|---------|---|------|---|---|----|
| | | ヒアリング資料番号 | 図書種別、目録番号 | 図書名称 | 該当頁 | | | | | |
| 1 | 2022/2/7 | NS2-添2-018-04 | 耐震(計算書)(VI-2-別添3-4-1) | VI-2-別添3-4-1 逃がし安全弁用窒素ガスポンベラックの耐震性についての計算書 | P.20 | 「～～のせん断力」の記載について、記載を適正化して説明すること。また、式の構成について説明すること。 | 今回回答 | すみ肉溶接部は荷重の方向に係わらず、せん断力で評価するため、せん断力として記載しています。なお、評価式は水平方向及び鉛直方向の地震力を考慮しています。 | — | |
| 2 | 2022/2/7 | NS2-添2-018-07 | 耐震(計算書)(VI-2-別添3-5) | VI-2-別添3-5 可搬型重大事故等対処設備のうち可搬型空気浄化設備の耐震性についての計算書 | P.18 | 式中の $\sqrt{2}$ について、何を示す値であるか説明すること。 | 今回回答 | 水平方向の震度を $\sqrt{2}$ 倍することで水平2方向を考慮しています。また、その旨を本文中に追加しました。 | NS2-添2-018-07 改01「VI-2-別添3-5 可搬型重大事故等対処設備のうち可搬型空気浄化設備の耐震性についての計算書」P.19 | |
| 3 | 2022/2/7 | NS2-添2-018-01(比) | 比較表(VI-2-別添3-1) | 先行審査プラントの記載との比較表(VI-2-別添3-1 可搬型重大事故等対処設備の耐震計算の方針) | P.46 | 注記*1(Sy(RT))に1.2を乗じないことについて、記載を拡充して説明すること。 | 今回回答 | VI-2-1-9「機能維持の基本方針」より呼び込む旨を追加して適正化しました。 | NS2-添2-018-01 改01(比)「先行審査プラントの記載との比較表(VI-2-別添3-1 可搬型重大事故等対処設備の耐震計算の方針)」P.48 | |
| 4 | 2022/2/7 | NS2-添2-018-04 | 耐震(計算書)(VI-2-別添3-4-1) | VI-2-別添3-4-1 逃がし安全弁用窒素ガスポンベラックの耐震性についての計算書 | P.14 | ポンベ本体とポンベラックのモデル化について、記載を拡充して説明すること。 | 今回回答 | フレームとポンベのモデル化に関する説明を下記のとおり追加しました。 固定板とポンベはX、Y方向を結合し、上部押さえとポンベはZ方向を結合している。また、ポンベ下面とフレームは結合していない。 | NS2-添2-018-04 改01「VI-2-別添3-4-1 逃がし安全弁用窒素ガスポンベラックの耐震性についての計算書」P.14 | |
| 5 | 2022/2/7 | NS2-添2-018-03 | 耐震(計算書)(VI-2-別添3-3) | VI-2-別添3-3 可搬型重大事故等対処設備のうち車両型設備の耐震性についての計算書 | P.46 | 可搬式窒素供給装置の機能について、記載を拡充して説明すること。 | 今回回答 | 可搬式窒素供給装置の機能維持確認項目を下記のとおり適正化しました。 重大事故等時に屋外から原子炉格納容器及び格納容器フィルタベント系に窒素を供給するための容量を有すること。また、保管場所から設置場所までの自走機能を有すること。 | NS2-添2-018-03 改01「VI-2-別添3-3 可搬型重大事故等対処設備のうち車両型設備の耐震性についての計算書」P.47 | |
| 6 | 2022/2/7 | NS2-添2-018-07 | 耐震(計算書)(VI-2-別添3-5) | VI-2-別添3-5 可搬型重大事故等対処設備のうち可搬型空気浄化設備の耐震性についての計算書 | P.10,11 | アイプレートの拘束箇所について、記載を拡充して説明すること。 | 今回回答 | 緊急時対策所送風機(以降、送風機)は骨材で剛性を持たせる設計としています。緊急時対策所フィルタユニット(以降、フィルタユニット)は板材で剛性を持たせる設計としています。 送風機では、アイプレートを剛性の高い骨材に直接付けている為、アイプレートによる局所応答が無いものと考え、梁モデルで評価しています。そのため、アイプレートは拘束点として模擬していますが、FEMモデルには反映していません。 フィルタユニットでは、アイプレートを骨材に比べて剛性の低い板材に付けている為、アイプレートによる局所応答を考慮し、シェルモデルで評価しています。 | — | |
| 7 | 2022/2/7 | NS2-添2-018-09 | 耐震(計算書)(VI-2-別添3-7) | VI-2-別添3-7 可搬型重大事故等対処設備の水平2方向及び鉛直方向地震力の組合せに関する影響評価結果 | P.17 | 「可搬型計測器」及び「可搬型計測器(予備)」の検討結果について、応答軸が明確であるとした考え方を説明すること。 | 今回回答 | 当該設備は矩形構造のラックであるため、応答軸(強軸・弱軸)が明確であると判断しました。なお、4.1項(2)b.(a) その他について、矩形構造である旨を追加しました。 | NS2-添2-018-09 改01「VI-2-別添3-7 可搬型重大事故等対処設備の水平2方向及び鉛直方向地震力の組合せに関する影響評価結果」P.18 | |
| 8 | 2022/2/7 | NS2-添2-018-03 | 耐震(計算書)(VI-2-別添3-3) | VI-2-別添3-3 可搬型重大事故等対処設備のうち車両型設備の耐震性についての計算書 | P.84 | 車両の最大変位量に基づき設定した離隔距離の許容限界について、余裕が小さいことから、試験における不確かさ等の要素も考慮したうえで設定の妥当性を説明すること。 | 今回回答 | 車両の最大変位量に対して裕度を設けた離隔距離に適正化しました。 | NS2-添2-018-03 改01「VI-2-別添3-3 可搬型重大事故等対処設備のうち車両型設備の耐震性についての計算書」P.87,88 | |

島根原子力発電所第2号機 工認記載適正化箇所(可搬型重大事故等対処設備の耐震性に関する説明書)

| No. | 図書番号 | 図書名称 | 該当頁 | 適正化内容 | 提出年月日 | 備考 |
|-----|------------------|---------------------------------|---------|---|-----------|----|
| 1 | NS2-添2-018-01改01 | VI-2-別添3-1 可搬型重大事故等対処設備の耐震計算の方針 | 目次 | ページ番号を適正化しました。 | 2023/1/17 | |
| 2 | NS2-添2-018-01改01 | VI-2-別添3-1 可搬型重大事故等対処設備の耐震計算の方針 | P.4,5 | 2.2「(4) その他設備」の「a. 構造強度評価」、「b. 転倒評価」及び「d. 波及的影響評価」に筐体保管設備に関する記載を追加しました。 また、上記に伴い筐体保管設備以外の記載を明確化しました。 | 2023/1/17 | |
| 3 | NS2-添2-018-01改01 | VI-2-別添3-1 可搬型重大事故等対処設備の耐震計算の方針 | P.10 | 表2-2(1/4)のボンベ設備の「計画の概要」欄の記載をVI-2-別添3-4と整合するように修正しました。 | 2023/1/17 | |
| 4 | NS2-添2-018-01改01 | VI-2-別添3-1 可搬型重大事故等対処設備の耐震計算の方針 | P.12,13 | 設備の追加に伴い、表2-2を分割しました。 | 2023/1/17 | |
| 5 | NS2-添2-018-01改01 | VI-2-別添3-1 可搬型重大事故等対処設備の耐震計算の方針 | P.13 | 表2-2(4/4)のラック固縛保管の記載を別添3-6と整合するように変更しました。 また、「筐体固縛保管」の記載を追加しました。 | 2023/1/17 | |
| 6 | NS2-添2-018-01改01 | VI-2-別添3-1 可搬型重大事故等対処設備の耐震計算の方針 | P.24 | 表2-3(11/12)の空気ボンベ加圧設備(空気ボンベ)について、「設備」及び「評価部位」の名称を以下のとおり修正しました。(下線部参照) <設備> (旧) ボンベ設備 (新) ボンベ設備(ボンベカードル) <評価部位> (旧) <u>ボンベカードル</u> (新) <u>フレーム</u> | 2023/1/17 | |
| 7 | NS2-添2-018-01改01 | VI-2-別添3-1 可搬型重大事故等対処設備の耐震計算の方針 | P.25 | 表2-3(12/12)に「筐体保管設備」の記載を追加しました。 | 2023/1/17 | |
| 8 | NS2-添2-018-01改01 | VI-2-別添3-1 可搬型重大事故等対処設備の耐震計算の方針 | P.26,27 | 図2-2, 図2-3及び図2-4をVI-2-別添3-4の構造計画の図と整合するように修正しました。 | 2023/1/17 | |
| 9 | NS2-添2-018-01改01 | VI-2-別添3-1 可搬型重大事故等対処設備の耐震計算の方針 | P.29 | 図2-6をVI-2-別添3-5の構造計画の図と整合するように修正しました。 | 2023/1/17 | |
| 10 | NS2-添2-018-01改01 | VI-2-別添3-1 可搬型重大事故等対処設備の耐震計算の方針 | P.32 | 図2-11をVI-2-別添3-6の図2-5と整合するように変更しました。 | 2023/1/17 | |
| 11 | NS2-添2-018-01改01 | VI-2-別添3-1 可搬型重大事故等対処設備の耐震計算の方針 | P.32 | 図2-12として「その他設備(筐体固縛保管)」を追加しました。 | 2023/1/17 | |

| No. | 図書番号 | 図書名称 | 該当頁 | 適正化内容 | 提出年月日 | 備考 |
|-----|------------------|---------------------------------|---------|--|-----------|----|
| 12 | NS2-添2-018-01改01 | VI-2-別添3-1 可搬型重大事故等対処設備の耐震計算の方針 | P.35 | 3.2 (3) 「a. 構造強度評価」の(b)の記載を以下のとおり適正化しました。(下線部参照) (旧) 計算により算出する荷重が荷重試験で確認した許容荷重以下とすることを許容限界として設定する。 (新) 計算により算出する荷重が荷重試験で確認した許容荷重以下とすること。 | 2023/1/17 | |
| 13 | NS2-添2-018-01改01 | VI-2-別添3-1 可搬型重大事故等対処設備の耐震計算の方針 | P.36 | 3.2 (3) 「c. 波及的影響評価」の(a)及び(b)の記載を以下のとおり適正化しました。(下線部参照) <(a)> (旧) VI-2-1-9「機能維持の基本方針」に設定している、JEAG4601・補-1984を適用し、許容応力状態IV _A Sの許容応力以下とする。 (新) VI-2-1-9「機能維持の基本方針」に設定している、JEAG4601・補-1984を適用し、許容応力状態IV _A Sの許容応力以下とすること。 <(b)> (旧) 計算により算出する荷重が荷重試験で確認した許容荷重以下とすることを許容限界として設定する。 (新) 計算により算出する荷重が荷重試験で確認した許容荷重以下とすること。 | 2023/1/17 | |
| 14 | NS2-添2-018-01改01 | VI-2-別添3-1 可搬型重大事故等対処設備の耐震計算の方針 | P.36,37 | 3.2 「(4) その他設備」の「a. 構造強度評価」、「b. 転倒評価」及び「d. 波及的影響評価」に筐体保管設備に関する記載を追加しました。 また、上記に伴い筐体保管設備以外の記載を明確化しました。 | 2023/1/17 | |
| 15 | NS2-添2-018-01改01 | VI-2-別添3-1 可搬型重大事故等対処設備の耐震計算の方針 | P.38 | 表3-1(1/2)の「ポンベ設備」に以下の評価部位とその機能損傷モードを追加しました。 ・フレーム ・取付架台 ・取付ボルト | 2023/1/17 | |
| 16 | NS2-添2-018-01改01 | VI-2-別添3-1 可搬型重大事故等対処設備の耐震計算の方針 | P.38～41 | 以下のとおり記載を適正化しました。(下線部参照) (旧) 引張り (新) 引張 | 2023/1/17 | |
| 17 | NS2-添2-018-01改01 | VI-2-別添3-1 可搬型重大事故等対処設備の耐震計算の方針 | P.38,39 | 項目の追加に伴い、表3-1を(1/2)及び(2/2)に分割しました。 | 2023/1/17 | |
| 18 | NS2-添2-018-01改01 | VI-2-別添3-1 可搬型重大事故等対処設備の耐震計算の方針 | P.39 | 表3-1(2/2)に「その他設備」の項目を追加しました。 | 2023/1/17 | |

| No. | 図書番号 | 図書名称 | 該当頁 | 適正化内容 | 提出年月日 | 備考 |
|-----|------------------|---------------------------------|---------------------------------|---|-----------|----|
| 19 | NS2-添2-018-01改01 | VI-2-別添3-1 可搬型重大事故等対処設備の耐震計算の方針 | P.40 | 表3-2に基礎ボルトを追加し、タイトルを以下のとおり適正化しました。(下線部参照) (旧) 支持部の取付ボルトの許容限界 (新) 取付ボルト及び基礎ボルトの許容限界 | 2023/1/17 | |
| 20 | NS2-添2-018-01改01 | VI-2-別添3-1 可搬型重大事故等対処設備の耐震計算の方針 | P.40 | 表3-3にフレーム及び取付架台を追加し、タイトルを以下のとおり適正化しました。(下線部参照) (旧) ポンベラックの許容限界 (新) ポンベラック、フレーム及び取付架台の許容限界 | 2023/1/17 | |
| 21 | NS2-添2-018-01改01 | VI-2-別添3-1 可搬型重大事故等対処設備の耐震計算の方針 | P.40,41 | fts及びftoのfをイタリック体に適正化しました。 | 2023/1/17 | |
| 22 | NS2-添2-018-01改01 | VI-2-別添3-1 可搬型重大事故等対処設備の耐震計算の方針 | P.43,45 | 「表4-2 各設備の評価部位と計算モデル例」を追加し、各設備の評価部位に適用する計算モデルの図と紐付けしました。 | 2023/1/17 | |
| 23 | NS2-添2-018-01改01 | VI-2-別添3-1 可搬型重大事故等対処設備の耐震計算の方針 | P.46～52 | 計算モデル図のタイトル中の①～⑥の番号を削除しました。 | 2023/1/17 | |
| 24 | NS2-添2-018-01改01 | VI-2-別添3-1 可搬型重大事故等対処設備の耐震計算の方針 | P.49 | 大量送水車ポンプの外形とボルトの取付位置が分かるように、図4-6及び図4-7を適正化しました。 | 2023/1/17 | |
| 25 | NS2-添2-018-01改01 | VI-2-別添3-1 可搬型重大事故等対処設備の耐震計算の方針 | P.56,57 | 「表4-4 各設備の評価部位と計算モデル例」を追加し、各設備の評価部位に適用する計算モデルの図を紐付けしました。 | 2023/1/17 | |
| 26 | NS2-添2-018-01改01 | VI-2-別添3-1 可搬型重大事故等対処設備の耐震計算の方針 | P.56,57,63,64,66,67,70,71,78～80 | 表の追加に伴い、表の通し番号を修正しました。 | 2023/1/17 | |
| 27 | NS2-添2-018-01改01 | VI-2-別添3-1 可搬型重大事故等対処設備の耐震計算の方針 | P.58～61 | 計算モデル図のタイトル中の①及び②の番号を削除しました。 | 2023/1/17 | |
| 28 | NS2-添2-018-01改01 | VI-2-別添3-1 可搬型重大事故等対処設備の耐震計算の方針 | P.64 | 4.1 (5) 「c. 最大変位量」に、以下の記載を追加しました。 なお、第3保管エリアの車両は個別の台座の上に駐車されており、台座からの転落を考慮する必要がある。一方で、隣接する設備は無いため、走行軸直角方向の傾きによる変位量は考慮しないこととし、すべり量を最大変位量、車両側面から台座端部までの距離を許容限界として設定する。 | 2023/1/17 | |
| 29 | NS2-添2-018-01改01 | VI-2-別添3-1 可搬型重大事故等対処設備の耐震計算の方針 | P.65 | 「図4-16 ポンベ設備の耐震評価フロー」をVI-2-別添3-4と整合するように修正しました。 | 2023/1/17 | |
| 30 | NS2-添2-018-01改01 | VI-2-別添3-1 可搬型重大事故等対処設備の耐震計算の方針 | P.65,66 | 4.2 (1) 「b. 解析方法及び解析モデル」の(a)～(f)について、ポンベカードルの記載を追加し、VI-2-別添3-4と整合するように修正しました。 | 2023/1/17 | |

| No. | 図書番号 | 図書名称 | 該当頁 | 適正化内容 | 提出年月日 | 備考 |
|-----|------------------|---------------------------------|---------|---|-----------|----|
| 31 | NS2-添2-018-01改01 | VI-2-別添3-1 可搬型重大事故等対処設備の耐震計算の方針 | P.66 | 4.2 (1) 「b. 解析方法及び解析モデル」の記載追加に伴い、(e)～(h)の採番を修正しました。 | 2023/1/17 | |
| 32 | NS2-添2-018-01改01 | VI-2-別添3-1 可搬型重大事故等対処設備の耐震計算の方針 | P.66 | 4.2 (2) b. (a)の項目名を以下のとおり変更しました。(下線部参照) (旧) 溶接支持構造物(壁固定型) (新) ボンベラック(壁固定型) | 2023/1/17 | |
| 33 | NS2-添2-018-01改01 | VI-2-別添3-1 可搬型重大事故等対処設備の耐震計算の方針 | P.66～69 | 溶接支持構造(壁固定型)の転倒方向の名称を以下のとおり適正化しました。(下線部参照) (旧) ・正面方向転倒 ・側面方向転倒 (新) ・左右方向転倒 ・前後方向転倒 | 2023/1/17 | |
| 34 | NS2-添2-018-01改01 | VI-2-別添3-1 可搬型重大事故等対処設備の耐震計算の方針 | P.70 | 4.2 (2) b. (b)の項目名を以下のとおり適正化しました。(下線部参照) (旧) 溶接支持構造物(床固定型) (新) ボンベラック(床固定型) | 2023/1/17 | |
| 35 | NS2-添2-018-01改01 | VI-2-別添3-1 可搬型重大事故等対処設備の耐震計算の方針 | P.74 | 4.2(2)b.「(b) ボンベラック(床固定型)」にロ.としてボンベラック(シェル要素)の組合せ応力の算出式を追加しました。また、上記に伴い、以下のとおり修正しました。(下線部参照) (旧) ロ. 溶接部 (新) △. 溶接部 | 2023/1/17 | |
| 36 | NS2-添2-018-01改01 | VI-2-別添3-1 可搬型重大事故等対処設備の耐震計算の方針 | P.74 | 4.2(2)b. (b)「ハ. 溶接部」について、VI-2-別添3-4の記載と整合するように以下の記載を追加しました。 ・水平方向せん断応力 ・鉛直方向せん断応力 | 2023/1/17 | |
| 37 | NS2-添2-018-01改01 | VI-2-別添3-1 可搬型重大事故等対処設備の耐震計算の方針 | P.74 | 計算モデル例図4-19、図4-21に従い、式(4.44)を以下のとおり修正しました。(下線部参照) (旧) $F_{vw} = (m \cdot C_H \cdot g \cdot h - m \cdot (1 + C_v) \cdot g \cdot l_1) / (n_{vw} \cdot (l_1 + l_2))$ (新) $F_{vw} = (m \cdot C_H \cdot g \cdot h - m \cdot (1 - C_v) \cdot g \cdot l_1) / (n_{vw} \cdot (l_1 + l_2))$ | 2023/1/17 | |
| 38 | NS2-添2-018-01改01 | VI-2-別添3-1 可搬型重大事故等対処設備の耐震計算の方針 | P.74 | 計算モデル例図4-20、図4-22に従い、式(4.45)を以下のとおり修正しました。(下線部参照) (旧) $F_{vw} = (m \cdot C_H \cdot g \cdot h - m \cdot (1 + C_v) \cdot g \cdot l_2) / (n_{vw} \cdot (l_1 + l_2))$ (新) $F_{vw} = (m \cdot C_H \cdot g \cdot h - m \cdot (1 - C_v) \cdot g \cdot l_2) / (n_{vw} \cdot (l_1 + l_2))$ | 2023/1/17 | |

| No. | 図書番号 | 図書名称 | 該当頁 | 適正化内容 | 提出年月日 | 備考 |
|-----|------------------|---------------------------------|---------------|--|-----------|----|
| 39 | NS2-添2-018-01改01 | VI-2-別添3-1 可搬型重大事故等対処設備の耐震計算の方針 | P.74 | 式(4.44)及び式(4.45)の説明を以下のとおり修正しました。(下線部参照) <式(4.44)> (旧) 図4-19及び図4-21の場合の水平方向せん断応力 (新) 図4-19及び図4-21の場合のせん断力 <式(4.45)> (旧) 図4-20及び図4-22の場合の鉛直方向せん断応力 (新) 図4-20及び図4-22の場合のせん断力 | 2023/1/17 | |
| 40 | NS2-添2-018-01改01 | VI-2-別添3-1 可搬型重大事故等対処設備の耐震計算の方針 | P.74,75,83~87 | 式の追加に伴い、式の通し番号を修正しました。 | 2023/1/17 | |
| 41 | NS2-添2-018-01改01 | VI-2-別添3-1 可搬型重大事故等対処設備の耐震計算の方針 | P.75,76 | 4.2(2)b.(c)としてボンベカードルの項目を追加しました。 | 2023/1/17 | |
| 42 | NS2-添2-018-01改01 | VI-2-別添3-1 可搬型重大事故等対処設備の耐震計算の方針 | P.77 | 「図4-23 可搬型空気浄化設備の評価フロー」を適正化しました。 | 2023/1/17 | |
| 43 | NS2-添2-018-01改01 | VI-2-別添3-1 可搬型重大事故等対処設備の耐震計算の方針 | P.78 | 4.3「(1) 固有値解析」の(b),(c)及び(e)について、VI-2-別添3-5と整合するように記載を修正しました。 | 2023/1/17 | |
| 44 | NS2-添2-018-01改01 | VI-2-別添3-1 可搬型重大事故等対処設備の耐震計算の方針 | P.78 | 4.3「(1) 固有値解析」に(d)として、以下の記載を追加しました。 (d) 転倒方向は、可搬型空気浄化設備を正面より見て左右に転倒する場合を「正面方向転倒」、前方に転倒する場合を「側面方向転倒」という。計算書には計算結果の厳しい方(許容値/発生値の小さい方をいう。)を記載する。 | 2023/1/17 | |
| 45 | NS2-添2-018-01改01 | VI-2-別添3-1 可搬型重大事故等対処設備の耐震計算の方針 | P.78 | 4.3「(1) 固有値解析」の記載追加に伴い、(d)~(f)の採番を修正しました。 | 2023/1/17 | |
| 46 | NS2-添2-018-01改01 | VI-2-別添3-1 可搬型重大事故等対処設備の耐震計算の方針 | P.88 | 筐体保管設備の追加に伴い、図4-28のタイトルを以下のとおり適正化しました。(下線部参照) (旧) その他設備の耐震評価フロー (新) その他設備(筐体保管設備以外)の耐震評価フロー | 2023/1/17 | |
| 47 | NS2-添2-018-01改01 | VI-2-別添3-1 可搬型重大事故等対処設備の耐震計算の方針 | P.88,89 | 筐体保管設備の追加に伴い、「図4-29 その他設備(筐体保管設備)の耐震評価フロー」を追加しました。 | 2023/1/17 | |
| 48 | NS2-添2-018-01改01 | VI-2-別添3-1 可搬型重大事故等対処設備の耐震計算の方針 | P.90,91 | 「4.4 その他設備」の「(2) 構造強度評価」、「(3) 転倒評価」及び「(5) 波及的影響評価」に筐体保管設備に関する記載を追加しました。 また、上記に伴い筐体保管設備以外の記載を明確化しました。 | 2023/1/17 | |

| No. | 図書番号 | 図書名称 | 該当頁 | 適正化内容 | 提出年月日 | 備考 |
|-----|---------------------|---|---------|---|-----------|----|
| 49 | NS2-添2-018-01改01(比) | 先行審査プラントの記載との比較表(VI-2-別添3-1 可搬型重大事故等対処設備の耐震計算の方針) | P.1 | <p>相違理由の表について、以下の記載を③及び④として追加しました。</p> <p>③島根2号機は、その他設備のうち筐体保管設備以外の構造強度評価を転倒評価、機能維持評価及び波及的影響評価により確認する</p> <p>④島根2号機は、その他設備のうち筐体保管設備の転倒評価及び波及的影響評価を筐体取付ボルト及び基礎ボルトの構造強度評価(応力評価)により確認する</p> <p>また、上記に伴い、以下のとおり修正しました。(下線部参照)</p> <p>(旧) ③島根2号機は、車両等にスリング等で拘束し保管するその他設備はない</p> <p>(新) ⑤島根2号機は、車両等にスリング等で拘束し保管するその他設備はない</p> | 2023/1/17 | |
| 50 | NS2-添2-018-01改01(比) | 先行審査プラントの記載との比較表(VI-2-別添3-1 可搬型重大事故等対処設備の耐震計算の方針) | P.9,10 | <p>以下の記載を追加しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設計方針の相違【東海第二, 柏崎7】島根2号機は、その他設備のうち筐体保管設備以外の構造強度評価を転倒評価、機能維持評価及び波及的影響評価により確認する(以下, ③の相違) ・設計方針の相違【東海第二, 柏崎7】島根2号機は、その他設備のうち筐体保管設備の転倒評価及び波及的影響評価を筐体取付ボルト及び基礎ボルトの構造強度評価(応力評価)により確認する(以下, ④の相違) <p>また、次頁以降で上記記載が該当する箇所について、以下の記載を追加しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・③による相違【東海第二, 柏崎7】 ・④による相違【東海第二, 柏崎7】 | 2023/1/17 | |
| 51 | NS2-添2-018-01改01(比) | 先行審査プラントの記載との比較表(VI-2-別添3-1 可搬型重大事故等対処設備の耐震計算の方針) | P.45 | <p>「③, ④による相違」の追加に伴い、以下の記載を削除しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文章校正の相違【柏崎7】 <p>島根2号機は、構造強度評価を「b. 転倒評価」, 「c. 機能維持評価」及び「d. 波及的影響評価」により確認する</p> | 2023/1/17 | |
| 52 | NS2-添2-018-01改01(比) | 先行審査プラントの記載との比較表(VI-2-別添3-1 可搬型重大事故等対処設備の耐震計算の方針) | P.46,47 | <p>以下の記載を修正しました。(下線部参照)</p> <p>(旧)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設計方針の相違【柏崎7】島根2号機は、車両等にスリング等で拘束し保管するその他設備はない(以下, ④の相違) <p>(新)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設計方針の相違【柏崎7】島根2号機は、車両等にスリング等で拘束し保管するその他設備はない(以下, ⑤の相違) <p>また、上記に伴い、次頁以降も以下のとおり修正しました。(下線部参照)</p> <p>(旧) ・④による相違【柏崎7】</p> <p>(新) ・⑤による相違【柏崎7】</p> | 2023/1/17 | |

| No. | 図書番号 | 図書名称 | 該当頁 | 適正化内容 | 提出年月日 | 備考 |
|-----|---------------------|---|---------|---|-----------|----|
| 53 | NS2-添2-018-01改01(比) | 先行審査プラントの記載との比較表(VI-2-別添3-1 可搬型重大事故等対処設備の耐震計算の方針) | P.48 | 以下の記載を追加しました。 ・記載方針の相違【東海第二, 柏崎7】島根2号機は, 表3-2に取付ボルト及び基礎ボルトの許容限界を纏めて記載 | 2023/1/17 | |
| 54 | NS2-添2-018-01改01(比) | 先行審査プラントの記載との比較表(VI-2-別添3-1 可搬型重大事故等対処設備の耐震計算の方針) | P.48~50 | 以下のとおり修正しました。(下線部参照) (旧) ・設計方針の相違【東海第二, 柏崎7】島根2号機は, 保守的にSy(RT)に1.2を乗じない (新) ・設計方針の相違【東海第二, 柏崎7】島根2号機は, <u>VI-2-1-9「機能維持の基本方針」</u> より, 保守的にSy(RT)に1.2を乗じない | 2023/1/17 | |
| 55 | NS2-添2-018-01改01(比) | 先行審査プラントの記載との比較表(VI-2-別添3-1 可搬型重大事故等対処設備の耐震計算の方針) | P.48 | 以下の記載を追加しました。 ・記載方針の相違【東海第二, 柏崎7】島根2号機は, 表3-3にボンベラック, フレーム及び取付架台の許容限界を纏めて記載 | 2023/1/17 | |
| 56 | NS2-添2-018-01改01(比) | 先行審査プラントの記載との比較表(VI-2-別添3-1 可搬型重大事故等対処設備の耐震計算の方針) | P.49 | 以下のとおり修正しました。(下線部参照) (旧) ・記載方針の相違【東海第二】島根2号機は, 表3-3にボンベラックの許容限界を記載 (新) ・記載方針の相違【東海第二】島根2号機は, 表3-3に <u>フレーム</u> の許容限界を記載 | 2023/1/17 | |
| 57 | NS2-添2-018-01改01(比) | 先行審査プラントの記載との比較表(VI-2-別添3-1 可搬型重大事故等対処設備の耐震計算の方針) | P.50 | 以下の記載を追加しました。 ・記載方針の相違【東海第二, 柏崎7】島根2号機は, 表3-2に基礎ボルトの許容限界を記載 | 2023/1/17 | |
| 58 | NS2-添2-018-01改01(比) | 先行審査プラントの記載との比較表(VI-2-別添3-1 可搬型重大事故等対処設備の耐震計算の方針) | P.53 | 以下のとおり修正しました。(下線部参照) (旧) ・設備構成の相違【東海第二, 柏崎7】 (新) ・記載方針の相違【東海第二, 柏崎7】島根2号機は, 各取付ボルトに適用する評価モデルを表4-2に示す | 2023/1/17 | |
| 59 | NS2-添2-018-01改01(比) | 先行審査プラントの記載との比較表(VI-2-別添3-1 可搬型重大事故等対処設備の耐震計算の方針) | P.54 | 以下の記載を追加しました。 ・設備構成の相違【東海第二, 柏崎7】 | 2023/1/17 | |

| No. | 図書番号 | 図書名称 | 該当頁 | 適正化内容 | 提出年月日 | 備考 |
|-----|---------------------|---|---------|--|-----------|----|
| 60 | NS2-添2-018-01改01(比) | 先行審査プラントの記載との比較表(VI-2-別添3-1 可搬型重大事故等対処設備の耐震計算の方針) | P.66 | 以下のとおり修正しました。(下線部参照) (旧) ・記載方針の相違【東海第二】島根2号機は、各取付ボルトを使用している車両を明記 (新) ・記載方針の相違【東海第二、 <u>柏崎7</u> 】島根2号機は、各取付ボルトに適用する評価モデルを表4-4に示す | 2023/1/17 | |
| 61 | NS2-添2-018-01改01(比) | 先行審査プラントの記載との比較表(VI-2-別添3-1 可搬型重大事故等対処設備の耐震計算の方針) | P.66 | 以下の記載を削除しました。 ・設備構成の相違【柏崎7】島根2号機は、取付ボルト②を大量送水車の取付ボルトにも適用する | 2023/1/17 | |
| 62 | NS2-添2-018-01改01(比) | 先行審査プラントの記載との比較表(VI-2-別添3-1 可搬型重大事故等対処設備の耐震計算の方針) | P.67 | 以下の記載を追加しました。 ・設備構成の相違【東海第二、柏崎7】 | 2023/1/17 | |
| 63 | NS2-添2-018-01改01(比) | 先行審査プラントの記載との比較表(VI-2-別添3-1 可搬型重大事故等対処設備の耐震計算の方針) | P.74 | 以下の記載を追加しました。 ・設計方針の相違【東海第二、柏崎7】島根2号機は、第3保管エリアの車両については傾きによる変位量は考慮しない | 2023/1/17 | |
| 64 | NS2-添2-018-01改01(比) | 先行審査プラントの記載との比較表(VI-2-別添3-1 可搬型重大事故等対処設備の耐震計算の方針) | P.77 | 以下の記載を追加しました。 ・記載の充実【東海第二、柏崎7】島根2号機は、ボンベラック及びボンベカードルの解析方法及び解析モデルを記載 | 2023/1/17 | |
| 65 | NS2-添2-018-01改01(比) | 先行審査プラントの記載との比較表(VI-2-別添3-1 可搬型重大事故等対処設備の耐震計算の方針) | P.79 | 以下の記載を追加しました。 ・記載方針の相違【東海第二、柏崎7】島根2号機は、ボンベラックと記載 | 2023/1/17 | |
| 66 | NS2-添2-018-01改01(比) | 先行審査プラントの記載との比較表(VI-2-別添3-1 可搬型重大事故等対処設備の耐震計算の方針) | P.79～82 | 以下の記載を追加しました。 ・記載方針の相違【柏崎7】島根2号機は、転倒方向を「左右方向転倒」及び「前後方向転倒」と記載 | 2023/1/17 | |
| 67 | NS2-添2-018-01改01(比) | 先行審査プラントの記載との比較表(VI-2-別添3-1 可搬型重大事故等対処設備の耐震計算の方針) | P.81 | 記載を以下のとおり修正しました。(下線部参照) (旧) (以降、「b.(b) 溶接支持構造物(床固定型)」の項まで東海第二との比較(備考欄の記載)を省略する) (新) (以降、「b.(b) <u>ボンベラック</u> (床固定型)」の項まで東海第二との比較(備考欄の記載)を省略する) | 2023/1/17 | |
| 68 | NS2-添2-018-01改01(比) | 先行審査プラントの記載との比較表(VI-2-別添3-1 可搬型重大事故等対処設備の耐震計算の方針) | P.87 | 以下の記載を追加しました。 ・記載の充実【柏崎7】島根2号機は、ボンベラックのシェル要素の組合せ応力の計算式を記載 | 2023/1/17 | |

| No. | 図書番号 | 図書名称 | 該当頁 | 適正化内容 | 提出年月日 | 備考 |
|-----|---------------------|---|------------|---|-----------|----|
| 69 | NS2-添2-018-01改01(比) | 先行審査プラントの記載との比較表(VI-2-別添3-1 可搬型重大事故等対処設備の耐震計算の方針) | P.88 | 備考欄に以下の記載を追加しました。 ・設計方針の相違【東海第二, 柏崎7】島根2号は, ボンベカードルの評価方法を記載 | 2023/1/17 | |
| 70 | NS2-添2-018-03改01 | VI-2-別添3-3 可搬型重大事故等対処設備のうち車両型設備の耐震性についての計算書 | P.目-1,2 | ページ番号を適正化しました。 | 2023/1/17 | |
| 71 | NS2-添2-018-03改01 | VI-2-別添3-3 可搬型重大事故等対処設備のうち車両型設備の耐震性についての計算書 | P.1 | 「1. 概要」の本文中の記載を適正化しました。(下線部参照) (旧) に示すとおり (新) に従って | 2023/1/17 | |
| 72 | NS2-添2-018-03改01 | VI-2-別添3-3 可搬型重大事故等対処設備のうち車両型設備の耐震性についての計算書 | P.2 | 「図2-1 車両型設備の保管場所位置図」について, 図を最新化しました。 | 2023/1/17 | |
| 73 | NS2-添2-018-03改01 | VI-2-別添3-3 可搬型重大事故等対処設備のうち車両型設備の耐震性についての計算書 | P.6.9 | 下記の車両型設備の構造図について, 不鮮明な箇所及び見切れている箇所等を適正化しました。 ・タンクローリ(タイプⅠ) ・タンクローリ(タイプⅡ) ・大型送水ポンプ車(原子炉補機代替冷却系用) ・大型送水ポンプ車(原子炉建物放水設備用) | 2023/1/17 | |
| 74 | NS2-添2-018-03改01 | VI-2-別添3-3 可搬型重大事故等対処設備のうち車両型設備の耐震性についての計算書 | P.12 | 「2.4 固縛装置(固定材)」について, 固定材とタイヤが干渉しない設計としている旨(タイヤ設置位置より低く設置)を追加しました。 | 2023/1/17 | |
| 75 | NS2-添2-018-03改01 | VI-2-別添3-3 可搬型重大事故等対処設備のうち車両型設備の耐震性についての計算書 | P.18 | 「3.3 試験方法」の最終段落は加振方向に係る記載箇所のため, インデントを適正化しました。 | 2023/1/17 | |
| 76 | NS2-添2-018-03改01 | VI-2-別添3-3 可搬型重大事故等対処設備のうち車両型設備の耐震性についての計算書 | P.24.81~83 | 以下のとおり記載を適正化しました。(下線部参照) (旧) 引張り (新) 引張 | 2023/1/17 | |
| 77 | NS2-添2-018-03改01 | VI-2-別添3-3 可搬型重大事故等対処設備のうち車両型設備の耐震性についての計算書 | P.24.81~83 | 「fts」及び「fto」のfをイタリック体に適正化しました。 | 2023/1/17 | |
| 78 | NS2-添2-018-03改01 | VI-2-別添3-3 可搬型重大事故等対処設備のうち車両型設備の耐震性についての計算書 | P.25~38 | 「4.5 評価方法」の(1)について, 各設備の評価部位と計算モデル例との紐付けを文章から表へ変更しました。また, 表の追加に伴い, 表番号を適正化し, 図4-1~13のタイトル中の取付ボルトの番号(①~⑦)を削除しました。 | 2023/1/17 | |

| No. | 図書番号 | 図書名称 | 該当頁 | 適正化内容 | 提出年月日 | 備考 |
|-----|------------------|---|------------|---|-----------|----|
| 79 | NS2-添2-018-03改01 | VI-2-別添3-3 可搬型重大事故等対処設備のうち車両型設備の耐震性についての計算書 | P.27 | 表4-5について、重力加速度の記号を以下のとおり適正化しました。 (旧) g (新) g | 2023/1/17 | |
| 80 | NS2-添2-018-03改01 | VI-2-別添3-3 可搬型重大事故等対処設備のうち車両型設備の耐震性についての計算書 | P.31,40 | 図4-5.6について、大量送水車ポンプ取付ボルトの考慮すべき荷重方向が分かるように図を変更し、式(4.7)及び(4.8)に説明を追加しました。 | 2023/1/17 | |
| 81 | NS2-添2-018-03改01 | VI-2-別添3-3 可搬型重大事故等対処設備のうち車両型設備の耐震性についての計算書 | P.36~38 | タンクローリーのタンク取付ボルトの計算モデル例(図4-11~13)のタイトルを以下のとおり適正化しました。(下線部参照) (旧) 間接支持構造 (新) 直接支持構造物 | 2023/1/17 | |
| 82 | NS2-添2-018-03改01 | VI-2-別添3-3 可搬型重大事故等対処設備のうち車両型設備の耐震性についての計算書 | P.39~43 | 4.5 (1)の「a. 直接支持構造物の計算式」を「a. 各計算モデルの計算式」に変更し、「b. 間接支持構造物の計算式」を削除しました。また、各項目の採番((h)~(r))を適正化しました。 | 2023/1/17 | |
| 83 | NS2-添2-018-03改01 | VI-2-別添3-3 可搬型重大事故等対処設備のうち車両型設備の耐震性についての計算書 | P.47 | 表6-1について、可搬式窒素供給装置の機能維持確認項目の記載を適正化しました。(下線部参照) (旧) 重大事故等時に水素爆発による原子炉格納容器の破損を防止するための機能を有する。また、保管場所から設置場所までの自走機能を有する。 (新) 重大事故等時に屋外から原子炉格納容器及び格納容器フィルタベント系に窒素を供給するための容量を有すること。また、保管場所から設置場所までの自走機能を有すること。 | 2023/1/17 | |
| 84 | NS2-添2-018-03改01 | VI-2-別添3-3 可搬型重大事故等対処設備のうち車両型設備の耐震性についての計算書 | P.49 | 車両の離隔距離の再検討に伴い、表7-1の離隔距離の記載を変更しました。 | 2023/1/17 | |
| 85 | NS2-添2-018-03改01 | VI-2-別添3-3 可搬型重大事故等対処設備のうち車両型設備の耐震性についての計算書 | P.51,78,79 | 表8-26.27として各設備の最大変位量を説明した表を追加しました。 | 2023/1/17 | |
| 86 | NS2-添2-018-03改01 | VI-2-別添3-3 可搬型重大事故等対処設備のうち車両型設備の耐震性についての計算書 | P.51 | 7.4「(3) 最大変位量」に、以下の記載を追加しました。 なお、第3保管エリアの車両は個別の台座の上に駐車されており、台座からの転落を考慮する必要がある。一方で、隣接する設備は無いため、走行軸直角方向の傾きによる変位量は考慮しないこととし、すべり量を最大変位量、車両側面から台座端部までの距離を許容限界として設定する。 | 2023/1/17 | |
| 87 | NS2-添2-018-03改01 | VI-2-別添3-3 可搬型重大事故等対処設備のうち車両型設備の耐震性についての計算書 | P.53,54 | 表8-1~4のタンクローリ(タイプⅠ)及び(タイプⅡ)について、タンクの質量に変更が生じたため、タンク取付ボルトの評価条件のうち質量mを下記のとおり修正しました。(下線部参照) (旧) タンクローリ(タイプⅠ):525 タンクローリ(タイプⅡ):510 (新) タンクローリ(タイプⅠ): <u>1250</u> タンクローリ(タイプⅡ): <u>1250</u> | 2023/1/17 | |

| No. | 図書番号 | 図書名称 | 該当頁 | 適正化内容 | 提出年月日 | 備考 |
|-----|------------------|---|---------|--|-----------|----|
| 88 | NS2-添2-018-03改01 | VI-2-別添3-3 可搬型重大事故等対処設備のうち車両型設備の耐震性についての計算書 | P.72 | 表8-23のタンクローリ(タイプⅠ)について、タンク取付ボルトの材料及びSy、Suの値を以下のとおり変更しました。(下線部参照) (旧) SS400(40mm<径≤100mm) Sy:215MPa Su:400MPa (新) <u>SCM435</u> Sy: <u>785</u> MPa Su: <u>930</u> MPa | 2023/1/17 | |
| 89 | NS2-添2-018-03改01 | VI-2-別添3-3 可搬型重大事故等対処設備のうち車両型設備の耐震性についての計算書 | P.81 | 表9-1について、タンクローリ(タイプⅠ)及び(タイプⅡ)の評価条件変更に伴い、構造強度評価結果を適正化しました。 | 2023/1/17 | |
| 90 | NS2-添2-018-03改01 | VI-2-別添3-3 可搬型重大事故等対処設備のうち車両型設備の耐震性についての計算書 | P.84 | 耐震条件の変更に伴い、表9-3の第2保管エリアの「保管場所の最大応答加速度」を以下のとおり適正化しました。 <水平方向の最大応答加速度> (旧) 1.24 (新) 0.96 <鉛直方向の最大応答加速度> (旧) 1.09 (新) 0.95 | 2023/1/17 | |
| 91 | NS2-添2-018-03改01 | VI-2-別添3-3 可搬型重大事故等対処設備のうち車両型設備の耐震性についての計算書 | P.85 | 耐震条件の変更に伴い、表9-3の第4保管エリアの「保管場所の最大応答加速度」を以下のとおり適正化しました。 <水平方向の最大応答加速度> (旧) 0.76 (新) 0.90 <鉛直方向の最大応答加速度> (旧) 0.48 (新) 0.50 | 2023/1/17 | |
| 92 | NS2-添2-018-03改01 | VI-2-別添3-3 可搬型重大事故等対処設備のうち車両型設備の耐震性についての計算書 | P.87,88 | 車両の離隔距離の再検討に伴い、表9-4.5の離隔距離の記載を変更しました。 | 2023/1/17 | |
| 93 | NS2-添2-018-04改01 | VI-2-別添3-4-1 逃がし安全弁用窒素ガスボンベラックの耐震性についての計算書 | 目次 | ページ番号を適正化しました。 | 2023/1/17 | |
| 94 | NS2-添2-018-04改01 | VI-2-別添3-4-1 逃がし安全弁用窒素ガスボンベラックの耐震性についての計算書 | P.2~4 | 概略構造図中に以下の名称を追加しました。 ・フレーム ・固定板 ・上部押さえ ・ボンベ押さえボルト | 2023/1/17 | |
| 95 | NS2-添2-018-04改01 | VI-2-別添3-4-1 逃がし安全弁用窒素ガスボンベラックの耐震性についての計算書 | P.2~4 | 表2-1の計画の概要の項目について、以下のとおり適正化しました。(下線部参照) (旧) 支持構造 (新) <u>基礎</u> ・支持構造 | 2023/1/17 | |

| No. | 図書番号 | 図書名称 | 該当頁 | 適正化内容 | 提出年月日 | 備考 |
|-----|------------------|--|-----------------|--|-----------|----|
| 96 | NS2-添2-018-04改01 | VI-2-別添3-4-1 逃がし安全弁用窒素ガスポンベラックの耐震性についての計算書 | P.2~4 | 基礎・支持構造の記載を以下のとおり適正化しました。(下線部参照) (旧) ポンベラックは、壁面に設定した・・・ (新) ポンベラックは、壁面に <u>基礎ボルトにて設定した</u> ・・・ | 2023/1/17 | |
| 97 | NS2-添2-018-04改01 | VI-2-別添3-4-1 逃がし安全弁用窒素ガスポンベラックの耐震性についての計算書 | P.2~4 | 主体構造の記載を以下のとおり適正化しました。(下線部参照) (旧) ~を固定する構造である。 (新) ~を <u>固定板及びポンベ押さえボルトによって固定する</u> 構造である。 | 2023/1/17 | |
| 98 | NS2-添2-018-04改01 | VI-2-別添3-4-1 逃がし安全弁用窒素ガスポンベラックの耐震性についての計算書 | P.7 | 「2.4 記号の説明」を以下のとおり適正化しました。(下線部参照) (旧) E_1 : ポンベラックの縦弾性係数 E_2 : ポンベラックの縦弾性係数 (新) E_1 : 縦弾性係数(<u>ポンベ</u>) E_2 : 縦弾性係数(<u>フレーム</u>) | 2023/1/17 | |
| 99 | NS2-添2-018-04改01 | VI-2-別添3-4-1 逃がし安全弁用窒素ガスポンベラックの耐震性についての計算書 | P.7,34,35 | 転倒方向に関する記載を以下のとおり適正化しました。(下線部参照) (旧) 水平方向転倒 鉛直方向転倒 (新) <u>左右方向転倒</u> <u>前後方向転倒</u> | 2023/1/17 | |
| 100 | NS2-添2-018-04改01 | VI-2-別添3-4-1 逃がし安全弁用窒素ガスポンベラックの耐震性についての計算書 | P.7 | 「2.4 記号の説明」に l_y 及び l_z の記号及び記号の説明を追加しました。 | 2023/1/17 | |
| 101 | NS2-添2-018-04改01 | VI-2-別添3-4-1 逃がし安全弁用窒素ガスポンベラックの耐震性についての計算書 | P.7 | 「2.4 記号の説明」を以下のとおり適正化しました。(下線部参照) (旧) ポンベ設備の質量 (新) <u>ポンベラックの質量</u> | 2023/1/17 | |
| 102 | NS2-添2-018-04改01 | VI-2-別添3-4-1 逃がし安全弁用窒素ガスポンベラックの耐震性についての計算書 | P.7,36,39,42,45 | 「2.4 記号の説明」の溶接部の許容せん断応力、ポンベラックの許容引張応力の記号を以下のとおり適正化しました。(下線部参照) <溶接部の許容せん断応力> (旧) f_s (新) f_{sm} <ポンベラックの許容引張応力> (旧) f_t (新) f_{tm} | 2023/1/17 | |
| 103 | NS2-添2-018-04改01 | VI-2-別添3-4-1 逃がし安全弁用窒素ガスポンベラックの耐震性についての計算書 | P.9 | 「2.5 計算精度と数値の丸め方」の本文中の記載を以下のとおり適正化しました。(下線部参照) (旧) ~表2-4に示すとおりとする。 (新) ~表2-4に示すとおり <u>である</u> 。 | 2023/1/17 | |

| No. | 図書番号 | 図書名称 | 該当頁 | 適正化内容 | 提出年月日 | 備考 |
|-----|------------------|--|------------|---|-----------|----|
| 104 | NS2-添2-018-04改01 | VI-2-別添3-4-1 逃がし安全弁用窒素ガスポンベラックの耐震性についての計算書 | P.10 | 「4.1 地震応答解析及び構造強度評価」の(1)及び(2)の記載を以下のとおり適正化しました。(下線部参照) (旧) (1) 地震力は、ポンベラックに対して水平方向及び鉛直方向から作用するものとし、強度評価において組み合わせるものとする。なお、溶接部においては、作用する応力の算出において組み合わせるものとする。 (2) 拘束条件として、ポンベラックは、溶接によりX、Y、Zの3方向を固定(完全拘束)として設定する。 (新) (1) 地震力は、ポンベラックに対して水平方向及び鉛直方向から作用させる。また、水平方向及び鉛直方向の動的地震力による荷重の組合せには、SRSS法を適用する。 (2) ポンベラックは溶接により壁面に固定していることから、拘束条件は溶接部を完全拘束とする。 | 2023/1/17 | |
| 105 | NS2-添2-018-04改01 | VI-2-別添3-4-1 逃がし安全弁用窒素ガスポンベラックの耐震性についての計算書 | P.10 | 「4.1 地震応答解析及び構造強度評価」の(1)のポンベの固定方法の記載を以下のとおり適正化しました。(下線部参照) (旧) ~ポンベラックに、プレート及びボルトにて固定され収納されている。 (新) ~ポンベラックに、上部押さえ、固定板及びポンベ押さえボルトにて固定され収納されている。 | 2023/1/17 | |
| 106 | NS2-添2-018-04改01 | VI-2-別添3-4-1 逃がし安全弁用窒素ガスポンベラックの耐震性についての計算書 | P.12 | 表4-1に下記の注記を追加しました。また注記の追加に伴い、注記の付番を適正化しました。 注記*1:「可搬/防止」は重大事故防止設備のうち可搬型のものを示す。 | 2023/1/17 | |
| 107 | NS2-添2-018-04改01 | VI-2-別添3-4-1 逃がし安全弁用窒素ガスポンベラックの耐震性についての計算書 | P.14 | 「4.3 解析モデル及び諸元」への機器の諸元の新規追加に伴い、本文を以下の通り適正化しました。 (旧) ポンベラックの解析モデルを図4-1から図4-3に、解析モデルの概要を以下に示す。また、機器の諸元を本計算書の【ポンベラックの耐震性についての計算結果】の機器要目に示す。 (新) ポンベラックの解析モデルを図4-1から図4-3に、解析モデルの概要を以下に示す。また、機器の諸元を表4-4から表4-6及び本計算書の【ポンベラックの耐震性についての計算結果】の機器要目に示す。 | 2023/1/17 | |
| 108 | NS2-添2-018-04改01 | VI-2-別添3-4-1 逃がし安全弁用窒素ガスポンベラックの耐震性についての計算書 | P.14 | 「4.3 解析モデル及び諸元」の説明を拡充しました。また、それに伴い番号を以下のとおり修正しました。(下線部参照) (旧) (2) 拘束条件として、ポンベラックは、溶接によりX、Y、Zの3方向を固定(完全拘束)として設定する。 (3) ポンベ及びポンベラックの質量は、密度にて与えるものとする。 (4) 解析コードは、「ABAQUS」を使用し、固有値、ポンベラックの応力を求める。なお、評価に用いる解析コードの検証及び妥当性確認等の概要については、VI-5「計算機プログラム(解析コード)の概要」に示す。 (新) (2) <u>ポンベラックは溶接により壁面に固定していることから、拘束条件は溶接部を完全拘束とする。</u> (3) <u>固定板とポンベはX、Y方向を結合し、上部押さえとポンベはZ方向を結合している。また、ポンベ下面とフレームは結合していない。</u> (4) <u>ポンベ、フレーム及び固定板の質量は、各々の質量をモデル体積で除した密度をモデル全体に分布させることにより与えるものとする。</u> (5) 解析コードは、「ABAQUS」を使用し、固有値、ポンベラックの応力を求める。なお、評価に用いる解析コードの検証及び妥当性確認等の概要については、VI-5「計算機プログラム(解析コード)の概要」に示す。 | 2023/1/17 | |
| 109 | NS2-添2-018-04改01 | VI-2-別添3-4-1 逃がし安全弁用窒素ガスポンベラックの耐震性についての計算書 | P.15,21,26 | 解析モデル図を追加しました。 | 2023/1/17 | |

| No. | 図書番号 | 図書名称 | 該当頁 | 適正化内容 | 提出年月日 | 備考 |
|-----|------------------|--|-----------------------------|--|-----------|----|
| 110 | NS2-添2-018-04改01 | VI-2-別添3-4-1 逃がし安全弁用窒素ガスボンベラックの耐震性についての計算書 | P.16~20, 22~25, 27~29 | 解析モデルの諸元の記載を追加しました。 | 2023/1/17 | |
| 111 | NS2-添2-018-04改01 | VI-2-別添3-4-1 逃がし安全弁用窒素ガスボンベラックの耐震性についての計算書 | P.30,31 | 「4.4 固有周期」に振動モード図を追加しました。 | 2023/1/17 | |
| 112 | NS2-添2-018-04改01 | VI-2-別添3-4-1 逃がし安全弁用窒素ガスボンベラックの耐震性についての計算書 | P.30,32,34,35 | 表, 図の追加に伴い, 表, 図番号を適正化しました。 | 2023/1/17 | |
| 113 | NS2-添2-018-04改01 | VI-2-別添3-4-1 逃がし安全弁用窒素ガスボンベラックの耐震性についての計算書 | P.32,38,41,44 | 基準地震動の注記*2を以下のとおり適正化しました。(下線部参照) (旧) 設計用震度 I (基準地震動 S_s)又はこれを上回る設計震度 (新) 設計用震度 I (基準地震動 S_s)を上回る設計震度 | 2023/1/17 | |
| 114 | NS2-添2-018-04改01 | VI-2-別添3-4-1 逃がし安全弁用窒素ガスボンベラックの耐震性についての計算書 | P.33 | 「4.6.1.1 ボンベラック(はり要素)の応力」及び「4.6.1.2 ボンベラック(シェル要素)の応力」の応力算出式を以下のとおり適正化しました。(下線部参照) <ボンベラック(はり要素)の応力> (旧) $\sqrt{(\sigma_a + \sigma_b)^2 + 3 \cdot \tau^2}$ (新) $\underline{\sigma} = \sqrt{(\sigma_a + \sigma_b)^2 + 3 \cdot \tau^2}$ <ボンベラック(シェル要素)の応力> (旧) $\sqrt{\sigma_x^2 + \sigma_y^2 - \sigma_x \cdot \sigma_y + 3 \cdot \tau_{xy}^2}$ (新) $\underline{\sigma}_s = \sqrt{\sigma_x^2 + \sigma_y^2 - \sigma_x \cdot \sigma_y + 3 \cdot \tau_{xy}^2}$ | 2023/1/17 | |
| 115 | NS2-添2-018-05改01 | VI-2-別添3-4-2 中央制御室退避室正圧化装置空気ボンベラックの耐震性についての計算書 | 目次 | ページ番号を適正化しました。 | 2023/1/17 | |
| 116 | NS2-添2-018-05改01 | VI-2-別添3-4-2 中央制御室退避室正圧化装置空気ボンベラックの耐震性についての計算書 | P.2,3,4 | 表2-1の計画の概要の項目について, 以下のとおり適正化しました。(下線部参照) (旧) 支持構造 (新) <u>基礎</u> ・支持構造 | 2023/1/17 | |
| 117 | NS2-添2-018-05改01 | VI-2-別添3-4-2 中央制御室退避室正圧化装置空気ボンベラックの耐震性についての計算書 | P.2~4 | 概略構造図中に以下の名称を追加しました。 ・フレーム ・固定板 ・上部押さえ ・ボンベ押さえボルト | 2023/1/17 | |
| 118 | NS2-添2-018-05改01 | VI-2-別添3-4-2 中央制御室退避室正圧化装置空気ボンベラックの耐震性についての計算書 | P.2~4 | 基礎・支持構造の記載を以下のとおり適正化しました。(下線部参照) (旧) ボンベラックは, 壁面に設定した・・・ (新) ボンベラックは, 壁面に <u>基礎</u> ボルトにて設定した・・・ | 2023/1/17 | |
| 119 | NS2-添2-018-05改01 | VI-2-別添3-4-2 中央制御室退避室正圧化装置空気ボンベラックの耐震性についての計算書 | P.2~4 | 主体構造の記載を以下のとおり適正化しました。(下線部参照) (旧) ~を固定する構造である。 (新) ~を <u>固定板</u> 及びボンベ押さえボルトによって固定する構造である。 | 2023/1/17 | |

| No. | 図書番号 | 図書名称 | 該当頁 | 適正化内容 | 提出年月日 | 備考 |
|-----|------------------|--|--------------------|--|-----------|----|
| 120 | NS2-添2-018-05改01 | VI-2-別添3-4-2 中央制御室退避室正圧化装置空気ボンベラックの耐震性についての計算書 | P.7 | 「2.4 記号の説明」を以下のとおり適正化しました。(下線部参照) (旧) E1:ボンベラックの縦弾性係数 E2:ボンベラックの縦弾性係数 (新) E1:縦弾性係数(ボンベ) E2:縦弾性係数(フレーム) | 2023/1/17 | |
| 121 | NS2-添2-018-05改01 | VI-2-別添3-4-2 中央制御室退避室正圧化装置空気ボンベラックの耐震性についての計算書 | P.7,38,40,41 | ボンベラックの転倒方向に関する記載を以下のとおり適正化しました。(下線部参照) (旧) 水平方向転倒 鉛直方向転倒 (新) 左右方向転倒 前後方向転倒 | 2023/1/17 | |
| 122 | NS2-添2-018-05改01 | VI-2-別添3-4-2 中央制御室退避室正圧化装置空気ボンベラックの耐震性についての計算書 | P.7 | 「2.4 記号の説明」に l_y 及び l_z の記号及び記号の説明を追加しました。 | 2023/1/17 | |
| 123 | NS2-添2-018-05改01 | VI-2-別添3-4-2 中央制御室退避室正圧化装置空気ボンベラックの耐震性についての計算書 | P.7 | 「2.4 記号の説明」を以下のとおり適正化しました。(下線部参照) (旧) ボンベ設備の質量 (新) ボンベラックの質量 | 2023/1/17 | |
| 124 | NS2-添2-018-05改01 | VI-2-別添3-4-2 中央制御室退避室正圧化装置空気ボンベラックの耐震性についての計算書 | P.7,42,45,48,51,54 | 「2.4 記号の説明」の溶接部の許容せん断応力、ボンベラックの許容引張応力の記号を以下のとおり適正化しました。(下線部参照) <溶接部の許容せん断応力> (旧) f_s (新) f_{sm} <ボンベラックの許容引張応力> (旧) f_t (新) f_{tm} | 2023/1/17 | |
| 125 | NS2-添2-018-05改01 | VI-2-別添3-4-2 中央制御室退避室正圧化装置空気ボンベラックの耐震性についての計算書 | P.9 | 「2.5 計算精度と数値の丸め方」の本文中の記載を以下のとおり適正化しました。(下線部参照) (旧) ~表2-4に示すとおりとする。 (新) ~表2-4に示すとおりである。 | 2023/1/17 | |
| 126 | NS2-添2-018-05改01 | VI-2-別添3-4-2 中央制御室退避室正圧化装置空気ボンベラックの耐震性についての計算書 | P.10 | 「4.1 地震応答解析及び構造強度評価」の(1)及び(2)の記載を以下のとおり適正化しました。(下線部参照) (旧) (1) 地震力は、ボンベラックに対して水平方向及び鉛直方向から作用するものとし、強度評価において組み合わせるものとする。なお、溶接部においては、作用する応力の算出において組み合わせるものとする。 (2) 拘束条件として、ボンベラックは、溶接によりX,Y,Zの3方向を固定(完全拘束)として設定する。 (新) (1) 地震力は、ボンベラックに対して水平方向及び鉛直方向から作用させる。また、水平方向及び鉛直方向の動的地震力による荷重の組合せには、SRSS法を適用する。 (2) ボンベラックは溶接により壁面に固定していることから、拘束条件は溶接部を完全拘束とする。 | 2023/1/17 | |

| No. | 図書番号 | 図書名称 | 該当頁 | 適正化内容 | 提出年月日 | 備考 |
|-----|------------------|--|------------------------|--|-----------|----|
| 127 | NS2-添2-018-05改01 | VI-2-別添3-4-2 中央制御室退避室正圧化装置空気ボンベラックの耐震性についての計算書 | P.10 | 「4.1 地震応答解析及び構造強度評価」の(1)のポンベの固定方法の記載を以下のとおり適正化しました。(下線部参照) (旧) ~ボンベラックに、プレート及びボルトにて固定され収納されている。 (新) ~ボンベラックに、上部押さえ、固定板及びポンベ押さえボルトにて固定され収納されている。 | 2023/1/17 | |
| 128 | NS2-添2-018-05改01 | VI-2-別添3-4-2 中央制御室退避室正圧化装置空気ボンベラックの耐震性についての計算書 | P.12 | 表4-1に下記の注記を追加しました。また注記の追加に伴い、注記の付番を適正化しました。 注記*1:「可搬/防止」は重大事故防止設備のうち可搬型のものを示す。 | 2023/1/17 | |
| 129 | NS2-添2-018-05改01 | VI-2-別添3-4-2 中央制御室退避室正圧化装置空気ボンベラックの耐震性についての計算書 | P.14 | 「4.3 解析モデル及び諸元」の説明を拡充しました。また、それに伴い番号を以下のとおり修正しました。(下線部参照) (旧) (2) 拘束条件として、ボンベラックは、溶接によりX, Y, Zの3方向を固定(完全拘束)として設定する。 (3) ポンベ及びボンベラックの質量は、密度にて与えるものとする。 (4) 解析コードは、「ABAQUS」を使用し、固有値、ボンベラックの応力を求める。なお、評価に用いる解析コードの検証及び妥当性確認等の概要については、VI-5「計算機プログラム(解析コード)の概要」に示す。 (新) (2) <u>ボンベラックは溶接により壁面に固定していることから、拘束条件は溶接部を完全拘束とする。</u> (3) <u>固定板とポンベはX, Y方向を結合し、上部押さえとポンベはZ方向を結合している。また、ポンベ下面とフレームは結合していない。</u> (4) <u>ポンベ、フレーム及び固定板の質量は、各々の質量をモデル体積で除した密度をモデル全体に分布させることにより与えるものとする。</u> (5) 解析コードは、「ABAQUS」を使用し、固有値、ボンベラックの応力を求める。なお、評価に用いる解析コードの検証及び妥当性確認等の概要については、VI-5「計算機プログラム(解析コード)の概要」に示す。 | 2023/1/17 | |
| 130 | NS2-添2-018-05改01 | VI-2-別添3-4-2 中央制御室退避室正圧化装置空気ボンベラックの耐震性についての計算書 | P.14,16~19,21~25,27~30 | 解析モデルの諸元の記載を追加しました。 | 2023/1/17 | |
| 131 | NS2-添2-018-05改01 | VI-2-別添3-4-2 中央制御室退避室正圧化装置空気ボンベラックの耐震性についての計算書 | P.15,20,26 | 解析モデル図を追加しました。 | 2023/1/17 | |
| 132 | NS2-添2-018-05改01 | VI-2-別添3-4-2 中央制御室退避室正圧化装置空気ボンベラックの耐震性についての計算書 | P.31,32 | 「4.4 固有周期」に振動モード図を追加しました。 | 2023/1/17 | |
| 133 | NS2-添2-018-05改01 | VI-2-別添3-4-2 中央制御室退避室正圧化装置空気ボンベラックの耐震性についての計算書 | P.31,33,35~38,40,41 | 表、図の追加に伴い、表、図番号を適正化しました。 | 2023/1/17 | |
| 134 | NS2-添2-018-05改01 | VI-2-別添3-4-2 中央制御室退避室正圧化装置空気ボンベラックの耐震性についての計算書 | P.33,44,47,50,53 | 基準地震動の注記*2を以下のとおり適正化しました。(下線部参照) (旧) 設計用震度 I (基準地震動Ss)又はこれを上回る設計震度 (新) 設計用震度 I (基準地震動Ss)を上回る設計震度 | 2023/1/17 | |

| No. | 図書番号 | 図書名称 | 該当頁 | 適正化内容 | 提出年月日 | 備考 |
|-----|------------------|---|------|--|-----------|----|
| 135 | NS2-添2-018-05改01 | VI-2-別添3-4-2 中央制御室退避室正圧化装置空気ポンベラックの耐震性についての計算書 | P.34 | 「4.6.1.1 ポンベラック(はり要素)の応力」及び「4.6.1.2 ポンベラック(シェル要素)の応力」の応力算出式を以下のとおり適正化しました。(下線部参照) <ポンベラック(はり要素)の応力> (旧) $\sqrt{(\sigma_a + \sigma_b)^2 + 3 \cdot \tau^2}$ (新) $\underline{\sigma} = \sqrt{(\sigma_a + \sigma_b)^2 + 3 \cdot \tau^2}$ <ポンベラック(シェル要素)の応力> (旧) $\sqrt{\sigma_x^2 + \sigma_y^2 - \sigma_x \cdot \sigma_y + 3 \cdot \tau_{xy}^2}$ (新) $\underline{\sigma}_s = \sqrt{\sigma_x^2 + \sigma_y^2 - \sigma_x \cdot \sigma_y + 3 \cdot \tau_{xy}^2}$ | 2023/1/17 | |
| 136 | NS2-添2-018-06 | VI-2-別添3-4-3 緊急時対策所換気空調系空気ポンベ加圧設備 空気ポンベカードルの耐震性についての計算書 | P.5 | 「2.4 記号の説明」にσの記号、記号の説明及び単位を追加しました。 | 2023/1/17 | |
| 137 | NS2-添2-018-06 | VI-2-別添3-4-3 緊急時対策所換気空調系空気ポンベ加圧設備 空気ポンベカードルの耐震性についての計算書 | P.7 | 「4.1 地震応答解析及び構造強度評価」の(1)及び(4)の記載を以下のとおり適正化しました。(下線部参照) (旧) (1) 地震力は、ポンベカードルに対して水平方向及び鉛直方向から作用するものとし、強度評価において組み合わせるものとする。 (4) 取付架台は溶接により床面に設定した埋込金物に固定していることから、この溶接箇所をX、Y、Zの3方向固定(完全拘束)とする。 (新) (1) 地震力は、ポンベカードルに対して水平方向及び鉛直方向から作用させる。 <u>また、水平方向及び鉛直方向の動的地震力による荷重の組合せには、SRSS法を適用する。</u> (4) 取付架台は溶接により床面に設定した埋込金物に固定していることから、 <u>拘束条件は溶接部を完全拘束とする。</u> | 2023/1/17 | |
| 138 | NS2-添2-018-06 | VI-2-別添3-4-3 緊急時対策所換気空調系空気ポンベ加圧設備 空気ポンベカードルの耐震性についての計算書 | P.12 | 「4.3 解析モデル及び諸元」の(2)記載を以下のとおり適正化しました。(下線部参照) (旧) (2) ポンベカードルのフレームは取付架台に取付ボルトで固定する。取付架台は溶接により床面に設定した埋込金物に固定していることから、この溶接箇所をX、Y、Zの3方向固定(完全拘束)として拘束条件を設定する。 (新) (2) ポンベカードルのフレームは取付架台に取付ボルトで固定する。取付架台は溶接により床面に設定した埋込金物に固定していることから、 <u>拘束条件は溶接部を完全拘束とする。</u> | 2023/1/17 | |
| 139 | NS2-添2-018-06 | VI-2-別添3-4-3 緊急時対策所換気空調系空気ポンベ加圧設備 空気ポンベカードルの耐震性についての計算書 | P.13 | 「表4-4 解析モデルの諸元(1/4)」の項目「材質(フレーム、取付架台)」の入力値について以下のとおり適正化しました。 (旧) SS400 (新) SS400/ <u>STKR400</u> | 2023/1/17 | |

| No. | 図書番号 | 図書名称 | 該当頁 | 適正化内容 | 提出年月日 | 備考 |
|-----|------------------|---|-----------------|--|-----------|----|
| 140 | NS2-添2-018-06 | VI-2-別添3-4-3 緊急時対策所換気空調系空気ポンベ加圧設備 空気ポンベカードルの耐震性についての計算書 | P.18,23,26 | 「据付場所及び床面高さ(m)」について以下のとおり適正化しました。(下線部参照) <第1保管エリア> (旧) 第1保管エリアEL 50.49(EL 50.0 ^{*1}) (新) 第1保管エリアEL 50.49 ^{*1} <第4保管エリア> (旧) 第4保管エリアEL 8.5(EL 8.5 ^{*1}) (新) 第4保管エリアEL 8.5 ^{*1} | 2023/1/17 | |
| 141 | NS2-添2-018-06 | VI-2-別添3-4-3 緊急時対策所換気空調系空気ポンベ加圧設備 空気ポンベカードルの耐震性についての計算書 | P.19 | 「4.6.1.1 フレーム(はり要素)の応力」及び「4.6.1.2 フレーム(シェル要素)及び取付架台の応力」の応力算出式を以下のとおり適正化しました。(下線部参照) <フレーム(はり要素)の応力> (旧) $\sqrt{(\sigma a + \sigma b)^2 + 3 \cdot \tau^2}$ (新) $\underline{\sigma} = \sqrt{(\sigma a + \sigma b)^2 + 3 \cdot \tau^2}$ <フレーム(シェル要素)及び取付架台の応力> (旧) $\sqrt{\sigma x^2 + \sigma y^2 - \sigma x \cdot \sigma y + 3 \cdot \tau xy^2}$ (新) $\underline{\sigma}_s = \sqrt{\sigma x^2 + \sigma y^2 - \sigma x \cdot \sigma y + 3 \cdot \tau xy^2}$ | 2023/1/17 | |
| 142 | NS2-添2-018-07改01 | VI-2-別添3-5 可搬型重大事故等対処設備のうち可搬型空気浄化設備の耐震性についての計算書 | 目次 | ページ番号を適正化しました。 | 2023/1/17 | |
| 143 | NS2-添2-018-07改01 | VI-2-別添3-5 可搬型重大事故等対処設備のうち可搬型空気浄化設備の耐震性についての計算書 | P.2,3 | 「2.1 構造計画」の「表2-1 構造計画(1/2)」及び「表2-1 構造計画(2/2)」の矢印を適正化しました。 | 2023/1/17 | |
| 144 | NS2-添2-018-07改01 | VI-2-別添3-5 可搬型重大事故等対処設備のうち可搬型空気浄化設備の耐震性についての計算書 | P.3 | 「2.1 構造計画」の「表2-1 構造計画(2/2)」の上下の図の位置のずれを適正化しました。 | 2023/1/17 | |
| 145 | NS2-添2-018-07改01 | VI-2-別添3-5 可搬型重大事故等対処設備のうち可搬型空気浄化設備の耐震性についての計算書 | P.4 | 「図2-1 可搬型空気浄化設備の耐震評価フロー」を適正化しました。 | 2023/1/17 | |
| 146 | NS2-添2-018-07改01 | VI-2-別添3-5 可搬型重大事故等対処設備のうち可搬型空気浄化設備の耐震性についての計算書 | P.6,24,25,30,35 | 許容引張応力及び許容せん断応力の記号「f」の書式をイタリック体に適正化しました。 | 2023/1/17 | |

| No. | 図書番号 | 図書名称 | 該当頁 | 適正化内容 | 提出年月日 | 備考 |
|-----|------------------|---|------------|---|-----------|----|
| 147 | NS2-添2-018-07改01 | VI-2-別添3-5 可搬型重大事故等対処設備のうち可搬型空気浄化設備の耐震性についての計算書 | P.6 | 「2.4 記号の説明」の記号と記号の説明を以下のとおり適正化しました。(下線部参照) (旧) f_s フレーム又はボルト等の許容引張応力 (新) f_{sm} <u>ボルト材以外の許容せん断応力</u> (旧) f_{tm} フレーム又はボルト等の許容せん断応力 (新) f_{tm} <u>ボルト材以外の許容引張応力</u> | 2023/1/17 | |
| 148 | NS2-添2-018-07改01 | VI-2-別添3-5 可搬型重大事故等対処設備のうち可搬型空気浄化設備の耐震性についての計算書 | P.7 | 「2.4 記号の説明」に τ_b の記号及び記号の説明を追加しました。 | 2023/1/17 | |
| 149 | NS2-添2-018-07改01 | VI-2-別添3-5 可搬型重大事故等対処設備のうち可搬型空気浄化設備の耐震性についての計算書 | P.10 | 「4.1 固有値解析方法」の(1)の記載を以下のとおり適正化しました。(下線部参照) (旧) (1) 可搬型空気浄化設備は、「4.2 解析モデル及び諸元」に示すはり要素及びシェル要素によりモデル化した3次元FEM モデルとして考える。 (新) (1) 可搬型空気浄化設備は、「4.2 解析モデル及び諸元」に示すはり要素及びシェル要素によりモデル化した3次元FEM モデルとする。 | 2023/1/17 | |
| 150 | NS2-添2-018-07改01 | VI-2-別添3-5 可搬型重大事故等対処設備のうち可搬型空気浄化設備の耐震性についての計算書 | P.10 | 「4.2 解析モデル及び諸元」の(1)の記載を以下のとおり適正しました。(下線部参照) (旧) 総重量 (新) 総質量 | 2023/1/17 | |
| 151 | NS2-添2-018-07改01 | VI-2-別添3-5 可搬型重大事故等対処設備のうち可搬型空気浄化設備の耐震性についての計算書 | P.10 | 「4.2 解析モデル及び諸元」の(5)の解析コードの記載を以下のとおり適正化しました。(下線部参照) (旧) MSC NASTRAN <u>Ver.2008.0.0</u> (新) MSC NASTRAN | 2023/1/17 | |
| 152 | NS2-添2-018-07改01 | VI-2-別添3-5 可搬型重大事故等対処設備のうち可搬型空気浄化設備の耐震性についての計算書 | P.10,11 | 「4.2 解析モデル及び諸元」の「図4-1 解析モデル(緊急時対策所空気浄化フィルタユニット)」及び「図4-2 解析モデル(緊急時対策所空気浄化送風機)」の部位を記載し適正化しました。 | 2023/1/17 | |
| 153 | NS2-添2-018-07改01 | VI-2-別添3-5 可搬型重大事故等対処設備のうち可搬型空気浄化設備の耐震性についての計算書 | P.12,13 | 「4.3 固有値解析結果」の「(1)緊急時対策所空気浄化フィルタユニット」及び「(2)緊急時対策所空気浄化送風機」の振動モード図を追加しました。 | 2023/1/17 | |
| 154 | NS2-添2-018-07改01 | VI-2-別添3-5 可搬型重大事故等対処設備のうち可搬型空気浄化設備の耐震性についての計算書 | P.16 | 「表5-2 許容応力(重大事故等その他の支持構造物)」に「許容限界 ^{*1*2} (ボルト等以外)」を追加しました。 | 2023/1/17 | |
| 155 | NS2-添2-018-07改01 | VI-2-別添3-5 可搬型重大事故等対処設備のうち可搬型空気浄化設備の耐震性についての計算書 | P.16,30,35 | 以下のとおり記載を以下のとおり適正化しました。(下線部参照) (旧) 引張り (新) 引張 | 2023/1/17 | |
| 156 | NS2-添2-018-07改01 | VI-2-別添3-5 可搬型重大事故等対処設備のうち可搬型空気浄化設備の耐震性についての計算書 | P.18 | 「表5-5 設計用地震力(重大事故等対処設備)」及び「表5-6 設計用地震力(重大事故等対処設備)」の注記*2を以下のとおり適正化しました。(下線部参照) (旧) 設計用震度 I (基準地震動 S_s)又はこれを上回る設計震度 (新) 設計用震度 I (基準地震動 S_s)を上回る設計震度 | 2023/1/17 | |

| No. | 図書番号 | 図書名称 | 該当頁 | 適正化内容 | 提出年月日 | 備考 |
|-----|------------------|---|---------------|---|-----------|----|
| 157 | NS2-添2-018-07改01 | VI-2-別添3-5 可搬型重大事故等対処設備のうち可搬型空気浄化設備の耐震性についての計算書 | P.19 | 「5.4.1.1 機器固縛金具の計算方法」の「(1) 緊急時対策所空気浄化フィルタユニット」の記載について「水平2方向を考慮し」を記載し適正化しました。 | 2023/1/17 | |
| 158 | NS2-添2-018-07改01 | VI-2-別添3-5 可搬型重大事故等対処設備のうち可搬型空気浄化設備の耐震性についての計算書 | P.20 | 「5.4.1.1 機器固縛金具の計算方法」の「(2) 緊急時対策所空気浄化送風機」の記載を以下のとおり適正化しました。(下線部参照) (旧)張力 T_{s1} 及び T_{s2} は、下式により計算する。 (新)張力 T_{s1} 及び T_{s2} は水平2方向を考慮し、下式により計算する。 | 2023/1/17 | |
| 159 | NS2-添2-018-07改01 | VI-2-別添3-5 可搬型重大事故等対処設備のうち可搬型空気浄化設備の耐震性についての計算書 | P.24,25,30,35 | ボルト材以外の許容引張応力及び許容せん断応力について、以下のとおり適正化しました。(下線部参照) <許容引張応力> (旧) f_t (新) f_{tm} <許容せん断応力> (旧) f_s (新) f_{sm} | 2023/1/17 | |
| 160 | NS2-添2-018-07改01 | VI-2-別添3-5 可搬型重大事故等対処設備のうち可搬型空気浄化設備の耐震性についての計算書 | P.26 | 「6.1 動的機能維持評価方法」及び「6.2 電気的機能維持評価方法」の本文中の記載を以下のとおり適正化しました。(下線部参照) (旧) 基準地震動 S_s により定まる加速度又はこれを上回る加速度を設定する。 (新) 基準地震動 S_s により定まる加速度を設定する。 | 2023/1/17 | |
| 161 | NS2-添2-018-07改01 | VI-2-別添3-5 可搬型重大事故等対処設備のうち可搬型空気浄化設備の耐震性についての計算書 | P.28,32 | 「1.1 設計条件」及び「2.1 設計条件」の注記*を以下のとおり適正化しました。(下線部参照) (旧) 設計用震度 I (基準地震動 S_s)又はこれを上回る設計震度 (新) 設計用震度 I (基準地震動 S_s)を上回る設計震度 | 2023/1/17 | |
| 162 | NS2-添2-018-07改01 | VI-2-別添3-5 可搬型重大事故等対処設備のうち可搬型空気浄化設備の耐震性についての計算書 | P.36 | 2.3.3の表題を以下のとおり適正化しました。(下線部参照) (旧) 2.3.3 動的機能維持の評価結果および電気的機能維持の評価結果 (新) 2.3.3 動的機能維持の評価結果及び電気的機能維持の評価結果 | 2023/1/17 | |
| 163 | NS2-添2-018-07改01 | VI-2-別添3-5 可搬型重大事故等対処設備のうち可搬型空気浄化設備の耐震性についての計算書 | P.36 | 「2.3.3 動的機能維持の評価結果及び電気的機能維持の評価結果」の注記*を以下のとおり適正化しました。(下線部参照) (旧) 設計用震度 I (基準地震動 S_s)により定まる加速度又はこれを上回る加速度とする。 (新) 設計用震度 I (基準地震動 S_s)により定まる加速度とする。 | 2023/1/17 | |
| 164 | NS2-添2-018-07改01 | VI-2-別添3-5 可搬型重大事故等対処設備のうち可搬型空気浄化設備の耐震性についての計算書 | P.25 | 「5.6.2 アイプレート及びアイプレート溶接部の応力評価」の記載について、「ただし、組合せ応力が許容引張応力 f_{tm} 以下であること。」を追加しました。 | 2023/1/17 | |
| 165 | NS2-添2-018-07改01 | VI-2-別添3-5 可搬型重大事故等対処設備のうち可搬型空気浄化設備の耐震性についての計算書 | P.25 | 「5.6.3 送付機取付ボルト及び原動機取付ボルトの応力評価」の記載について以下のとおり適正化しました。(下線部参照) (旧) 下表 (新) 次式 | 2023/1/17 | |
| 166 | NS2-添2-018-08改01 | VI-2-別添3-6 可搬型重大事故等対処設備のうちその他設備の耐震性についての計算書 | 目次 | ページ番号を適正化しました。 | 2023/1/17 | |

| No. | 図書番号 | 図書名称 | 該当頁 | 適正化内容 | 提出年月日 | 備考 |
|-----|------------------|---|-------------------|--|-----------|----|
| 167 | NS2-添2-018-08改01 | VI-2-別添3-6 可搬型重大事故等対処設備のうちその他設備の耐震性についての計算書 | 表紙 | 図書名称を以下のとおり適正化しました。(下線部参照) (旧) VI-2-別添3-6 可搬型重大事故等対処設備のうちその他設備の耐震性についての計算書 (新) VI-2-別添3-6 可搬型重大事故等対処設備のうちその他設備の耐震性についての計算書 | 2023/1/17 | |
| 168 | NS2-添2-018-08改01 | VI-2-別添3-6 可搬型重大事故等対処設備のうちその他設備の耐震性についての計算書 | 目次 | 筐体保管設備の追加に伴い、構造強度評価に関する項目を追加しました。また、項目追加に伴い項目番号、ページ番号を適正化しました。 | 2023/1/17 | |
| 169 | NS2-添2-018-08改01 | VI-2-別添3-6 可搬型重大事故等対処設備のうちその他設備の耐震性についての計算書 | P.1 | 「1. 概要」に構造強度評価に関する記載を追加しました。 | 2023/1/17 | |
| 170 | NS2-添2-018-08改01 | VI-2-別添3-6 可搬型重大事故等対処設備のうちその他設備の耐震性についての計算書 | P.2,8,13,17,26,31 | 設備名称を以下のとおり適正化しました。(下線部参照) (旧) 有線式通信設備 (新) 有線式通信設備(廃棄物処理建物) | 2023/1/17 | |
| 171 | NS2-添2-018-08改01 | VI-2-別添3-6 可搬型重大事故等対処設備のうちその他設備の耐震性についての計算書 | P.2,3 | 表2-1に以下の評価対象設備を追加しました。 <ul style="list-style-type: none"> ・有線式通信設備(中央制御室待避室) ・LEDライト(三脚タイプ) ・酸素濃度計(中央制御室) ・酸素濃度計(中央制御室待避室) ・酸素濃度計(緊急時対策所) ・二酸化炭素濃度計(中央制御室) ・二酸化炭素濃度計(中央制御室待避室) ・二酸化炭素濃度計(緊急時対策所) ・プラントパラメータ監視装置(中央制御室待避室) ・プラントパラメータ監視装置(予備) ・無線通信設備(携帯型) ・衛星電話設備(携帯型) ・データ表示装置(可搬式モニタリングポスト用) ・データ表示装置(可搬式気象観測装置用) | 2023/1/17 | |
| 172 | NS2-添2-018-08改01 | VI-2-別添3-6 可搬型重大事故等対処設備のうちその他設備の耐震性についての計算書 | P.4 | プラントパラメータ監視装置等の追加に伴い、構造として「筐体固縛保管」を追加しました。 | 2023/1/17 | |
| 173 | NS2-添2-018-08改01 | VI-2-別添3-6 可搬型重大事故等対処設備のうちその他設備の耐震性についての計算書 | P.4 | 表2-2の注記について、以下のとおり適正化しました。(下線部参照) (旧) その他の設備は、表2-1参照。 (新) 本設備以外の収納箱拘束保管する設備については、表2-1参照。 | 2023/1/17 | |
| 174 | NS2-添2-018-08改01 | VI-2-別添3-6 可搬型重大事故等対処設備のうちその他設備の耐震性についての計算書 | P.5 | 表2-3の注記について、以下のとおり適正化しました。(下線部参照) (旧) その他の設備は、表2-1参照。 (新) 本設備以外のコンテナ内拘束保管する設備については、表2-1参照。 | 2023/1/17 | |

| No. | 図書番号 | 図書名称 | 該当頁 | 適正化内容 | 提出年月日 | 備考 |
|-----|------------------|---|---------------------|---|-----------|----|
| 175 | NS2-添2-018-08改01 | VI-2-別添3-6 可搬型重大事故等対処設備のうちその他設備の耐震性についての計算書 | P.8 | 表2-6の注記について、以下のとおり適正化しました。(下線部参照) (旧) その他の設備は、表2-1参照。 (新) 本設備以外のラック固縛保管する設備については、表2-1参照。 | 2023/1/17 | |
| 176 | NS2-添2-018-08改01 | VI-2-別添3-6 可搬型重大事故等対処設備のうちその他設備の耐震性についての計算書 | P.8 | 表2-6及び図2-5について、以下のとおり適正化しました。(下線部参照) (旧) 計装ラック (新) ラック | 2023/1/17 | |
| 177 | NS2-添2-018-08改01 | VI-2-別添3-6 可搬型重大事故等対処設備のうちその他設備の耐震性についての計算書 | P.9 | 「筐体固縛保管」の構造計画及び保管状態図を追加しました。 | 2023/1/17 | |
| 178 | NS2-添2-018-08改01 | VI-2-別添3-6 可搬型重大事故等対処設備のうちその他設備の耐震性についての計算書 | P.10,11 | 「2.3 評価方針」に筐体保管設備の構造強度評価に関する記載を追加しました。 構造強度評価追加に伴い、項目番号を適正化しました。 | 2023/1/17 | |
| 179 | NS2-添2-018-08改01 | VI-2-別添3-6 可搬型重大事故等対処設備のうちその他設備の耐震性についての計算書 | P.10,11,24,25,27,28 | 「2.3 評価方針」の(2),(4)並びに「5. 転倒評価」、「7. 波及的影響評価」及び「8. 評価結果」に筐体保管設備に関する記載を追加しました。 また、上記に伴い、筐体保管設備以外に関する記載を明確化しました。 | 2023/1/17 | |
| 180 | NS2-添2-018-08改01 | VI-2-別添3-6 可搬型重大事故等対処設備のうちその他設備の耐震性についての計算書 | P.11 | 図2-7の名称を以下のとおり適正化しました。(下線部参照) (旧)その他設備の耐震評価フロー (新)その他設備(筐体保管設備以外)の耐震評価フロー | 2023/1/17 | |
| 181 | NS2-添2-018-08改01 | VI-2-別添3-6 可搬型重大事故等対処設備のうちその他設備の耐震性についての計算書 | P.12 | 図2-8として「その他設備(筐体保管設備)の耐震評価フロー」を追加しました。 | 2023/1/17 | |
| 182 | NS2-添2-018-08改01 | VI-2-別添3-6 可搬型重大事故等対処設備のうちその他設備の耐震性についての計算書 | P.13~15 | 表2-8に構造強度評価欄及び以下の評価対象設備を追加しました。 <ul style="list-style-type: none"> ・有線式通信設備(中央制御室待避室) ・LEDライト(三脚タイプ) ・酸素濃度計(中央制御室) ・酸素濃度計(中央制御室待避室) ・酸素濃度計(緊急時対策所) ・二酸化炭素濃度計(中央制御室) ・二酸化炭素濃度計(中央制御室待避室) ・二酸化炭素濃度計(緊急時対策所) ・プラントパラメータ監視装置(中央制御室待避室) ・プラントパラメータ監視装置(予備) ・無線通信設備(携帯型) ・衛星電話設備(携帯型) ・データ表示装置(可搬式モニタリングポスト用) ・データ表示装置(可搬式気象観測装置用) | 2023/1/17 | |

| No. | 図書番号 | 図書名称 | 該当頁 | 適正化内容 | 提出年月日 | 備考 |
|-----|------------------|---|---------------|--|-----------|----|
| 183 | NS2-添2-018-08改01 | VI-2-別添3-6 可搬型重大事故等対処設備のうちその他設備の耐震性についての計算書 | P.16 | 「4. 構造強度評価」の項目追加に伴い、項目番号を適正化しました。 | 2023/1/17 | |
| 184 | NS2-添2-018-08改01 | VI-2-別添3-6 可搬型重大事故等対処設備のうちその他設備の耐震性についての計算書 | P.16 | 「3.3 試験方法」の「ランダム波」に関する記載を以下のとおり適正化しました。 (旧) 「水平(前後方向)+鉛直」及び「水平(左右方向)+鉛直」又は「水平(前後方向)+水平(左右方向)+鉛直」 (新) ・「水平単独2方向及び鉛直単独」 ・「水平(前後方向)+水平(左右方向)+鉛直」 | 2023/1/17 | |
| 185 | NS2-添2-018-08改01 | VI-2-別添3-6 可搬型重大事故等対処設備のうちその他設備の耐震性についての計算書 | P.16 | 「3.3 試験方法」の記載を以下のとおり適正化しました。(下線部参照) (旧) 2軸加振及び3軸加振 (新) 単軸加振及び3軸加振 | 2023/1/17 | |
| 186 | NS2-添2-018-08改01 | VI-2-別添3-6 可搬型重大事故等対処設備のうちその他設備の耐震性についての計算書 | P.18~20 | 表3-1に以下の評価対象設備を追加しました。 <ul style="list-style-type: none"> ・有線式通信設備(中央制御室待避室) ・LEDライト(三脚タイプ) ・酸素濃度計(中央制御室) ・酸素濃度計(中央制御室待避室) ・酸素濃度計(緊急時対策所) ・二酸化炭素濃度計(中央制御室) ・二酸化炭素濃度計(中央制御室待避室) ・二酸化炭素濃度計(緊急時対策所) ・プラントパラメータ監視装置(中央制御室待避室) ・プラントパラメータ監視装置(予備) ・無線通信設備(携帯型) ・衛星電話設備(携帯型) ・データ表示装置(可搬式モニタリングポスト用) ・データ表示装置(可搬式気象観測装置用) <p>また、注記について「転倒の有無は構造強度評価で確認する。」の記載を追加しました。</p> | 2023/1/17 | |
| 187 | NS2-添2-018-08改01 | VI-2-別添3-6 可搬型重大事故等対処設備のうちその他設備の耐震性についての計算書 | P.21~25,27,28 | 「4. 構造強度評価」として、構造強度評価に関する記載を追加しました。また、項目追加に伴い項目番号を適正化しました。 | 2023/1/17 | |

| No. | 図書番号 | 図書名称 | 該当頁 | 適正化内容 | 提出年月日 | 備考 |
|-----|------------------|---|---------|--|-----------|----|
| 188 | NS2-添2-018-08改01 | VI-2-別添3-6 可搬型重大事故等対処設備のうちその他設備の耐震性についての計算書 | P.26 | <p>「4. 構造強度評価」の項目追加に伴い、表番号を適正化しました。 また、表6-1に以下の評価対象設備を追加しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・有線式通信設備(中央制御室待避室) ・LEDライト(三脚タイプ) ・酸素濃度計(中央制御室) ・酸素濃度計(中央制御室待避室) ・酸素濃度計(緊急時対策所) ・二酸化炭素濃度計(中央制御室) ・二酸化炭素濃度計(中央制御室待避室) ・二酸化炭素濃度計(緊急時対策所) ・プラントパラメータ監視装置(中央制御室待避室) ・プラントパラメータ監視装置(予備) ・無線通信設備(携帯型) ・衛星電話設備(携帯型) ・データ表示装置(可搬式モニタリングポスト用) ・データ表示装置(可搬式気象観測装置用) | 2023/1/17 | |
| 189 | NS2-添2-018-08改01 | VI-2-別添3-6 可搬型重大事故等対処設備のうちその他設備の耐震性についての計算書 | P.29 | <p>「8. 評価結果」に構造強度評価に関する記載を追加しました。</p> | 2023/1/17 | |
| 190 | NS2-添2-018-08改01 | VI-2-別添3-6 可搬型重大事故等対処設備のうちその他設備の耐震性についての計算書 | P.30,34 | <p>耐震条件の変更に伴い、表8-2の第4保管エリアの保管場所の最大応答加速度を以下のとおり適正化しました。(下線部参照)</p> <p><水平方向の最大応答加速度> (旧) 0.76 (新) 0.90</p> <p><鉛直方向の最大応答加速度> (旧) <u>0.48</u> (新) <u>0.50</u></p> | 2023/1/17 | |

| No. | 図書番号 | 図書名称 | 該当頁 | 適正化内容 | 提出年月日 | 備考 |
|-----|------------------|--|---------|--|-----------|----|
| 191 | NS2-添2-018-08改01 | VI-2-別添3-6 可搬型重大事故等対処設備のうちその他設備の耐震性についての計算書 | P.30~34 | <p>「4. 構造強度評価」の項目追加に伴い、表番号を適正化しました。 また、表8-2に以下の評価対象設備を追加しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・有線式通信設備(中央制御室待避室) ・LEDライト(三脚タイプ) ・酸素濃度計(中央制御室) ・酸素濃度計(中央制御室待避室) ・酸素濃度計(緊急時対策所) ・二酸化炭素濃度計(中央制御室) ・二酸化炭素濃度計(中央制御室待避室) ・二酸化炭素濃度計(緊急時対策所) ・プラントパラメータ監視装置(中央制御室待避室) ・プラントパラメータ監視装置(予備) ・無線通信設備(携帯型) ・衛星電話設備(携帯型) ・データ表示装置(可搬式モニタリングポスト用) ・データ表示装置(可搬式気象観測装置用) | 2023/1/17 | |
| 192 | NS2-添2-018-08改01 | VI-2-別添3-6 可搬型重大事故等対処設備のうちその他設備の耐震性についての計算書 | P.31~33 | 表8-2(2/5~4/5)について、注記*4及び*5を追加しました。 | 2023/1/17 | |
| 193 | NS2-添2-018-09改01 | VI-2-別添3-7_可搬型重大事故等対処設備の水平2方向及び鉛直方向地震力の組合せに関する影響評価結果 | 目次 | ページ番号を適正化しました。 | 2023/1/17 | |
| 194 | NS2-添2-018-09改01 | VI-2-別添3-7_可搬型重大事故等対処設備の水平2方向及び鉛直方向地震力の組合せに関する影響評価結果 | P.5 | 4.1(2)「a. 構造強度評価対象設備」に(d)として「その他設備(筐体保管設備)」を追加しました。 | 2023/1/17 | |
| 195 | NS2-添2-018-09改01 | VI-2-別添3-7_可搬型重大事故等対処設備の水平2方向及び鉛直方向地震力の組合せに関する影響評価結果 | P.5,18 | 4.1(2)b.「(a) その他」に応答軸(強軸・弱軸)が明確である理由(矩形構造であることを)を追加しました。 また、表4-2(11/12)の検討結果欄に同様の記載を追加しました。 | 2023/1/17 | |

| No. | 図書番号 | 図書名称 | 該当頁 | 適正化内容 | 提出年月日 | 備考 |
|-----|------------------|--|--------|---|-----------|----|
| 196 | NS2-添2-018-09改01 | VI-2-別添3-7_可搬型重大事故等対処設備の水平2方向及び鉛直方向地震力の組合せに関する影響評価結果 | P.6.7 | 表4-1に以下の設備を追加しました。 <ul style="list-style-type: none"> ・空気ポンペ加圧設備(空気ポンペ) ・有線式通信設備(中央制御室待避室) ・酸素濃度計(緊急時対策所) ・酸素濃度計(中央制御室) ・酸素濃度計(中央制御室待避室) ・二酸化炭素濃度計(緊急時対策所) ・二酸化炭素濃度計(中央制御室) ・二酸化炭素濃度計(中央制御室待避室) ・LEDライト(三脚タイプ) ・プラントパラメータ監視装置(予備) ・プラントパラメータ監視装置(中央制御室待避室) ・無線通信設備(携帯型) ・衛星電話設備(携帯型) ・データ表示装置(可搬式モニタリングポスト用) ・データ表示装置(可搬式気象観測装置用) | 2023/1/17 | |
| 197 | NS2-添2-018-09改01 | VI-2-別添3-7_可搬型重大事故等対処設備の水平2方向及び鉛直方向地震力の組合せに関する影響評価結果 | P.7.17 | 設備名称を以下のとおり適正化しました。(下線部参照) (旧) 有線式通信設備 (新) 有線式通信設備(廃棄物処理建物) | 2023/1/17 | |
| 198 | NS2-添2-018-09改01 | VI-2-別添3-7_可搬型重大事故等対処設備の水平2方向及び鉛直方向地震力の組合せに関する影響評価結果 | P.8~19 | 設備の追加に伴い、表4-2のタイトル括弧内の分割番号を適正化しました。 | 2023/1/17 | |
| 199 | NS2-添2-018-09改01 | VI-2-別添3-7_可搬型重大事故等対処設備の水平2方向及び鉛直方向地震力の組合せに関する影響評価結果 | P.9 | 表4-2(2/12)に「空気ポンペ加圧設備(空気ポンペ)」を追加しました。 | 2023/1/17 | |
| 200 | NS2-添2-018-09改01 | VI-2-別添3-7_可搬型重大事故等対処設備の水平2方向及び鉛直方向地震力の組合せに関する影響評価結果 | P.11 | 表4-2(4/12)に、4.1項(2)a.「(d) その他設備(筐体保管設備)」の理由により、水平2方向及び鉛直地震力の影響は軽微と判断した以下の設備を追加しました。 <ul style="list-style-type: none"> ・有線式通信設備(中央制御室待避室) ・酸素濃度計(中央制御室待避室) ・二酸化炭素濃度計(中央制御室待避) ・プラントパラメータ監視装置(中央制御室待避室) | 2023/1/17 | |
| 201 | NS2-添2-018-09改01 | VI-2-別添3-7_可搬型重大事故等対処設備の水平2方向及び鉛直方向地震力の組合せに関する影響評価結果 | P.13 | 表4-2(6/12)の検討結果欄を以下のとおり適正化しました。(下線部参照) (旧) 「(b) その他」 (新) 「(a) その他」 | 2023/1/17 | |
| 202 | NS2-添2-018-09改01 | VI-2-別添3-7_可搬型重大事故等対処設備の水平2方向及び鉛直方向地震力の組合せに関する影響評価結果 | P.15 | 表4-2(8/12)に「LEDライト(三脚タイプ)」を追加しました。 | 2023/1/17 | |

| No. | 図書番号 | 図書名称 | 該当頁 | 適正化内容 | 提出年月日 | 備考 |
|-----|------------------|--|------|---|-----------|----|
| 203 | NS2-添2-018-09改01 | VI-2-別添3-7_可搬型重大事故等対処設備の水平2方向及び鉛直方向地震力の組合せに関する影響評価結果 | P.18 | <p>表4-2(11/12)に以下の設備を追加し、検討結果欄の4.1項(2)b.「(a) その他」の理由を呼び込み先と整合するように適正化しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・有線式通信設備(中央制御室待避室) ・プラントパラメータ監視装置(予備) ・プラントパラメータ監視装置(中央制御室待避室) ・酸素濃度計(中央制御室) ・酸素濃度計(中央制御室待避室) ・二酸化炭素濃度計(中央制御室) ・二酸化炭素濃度計(中央制御室待避室) | 2023/1/17 | |
| 204 | NS2-添2-018-09改01 | VI-2-別添3-7_可搬型重大事故等対処設備の水平2方向及び鉛直方向地震力の組合せに関する影響評価結果 | P.19 | <p>表4-2(12/12)に以下の設備を追加しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・酸素濃度計(緊急時対策所) ・二酸化炭素濃度計(緊急時対策所) ・無線通信設備(携帯型) ・衛星電話設備(携帯型) ・データ表示装置(可搬式モニタリングポスト用) ・データ表示装置(可搬式気象観測装置用) | 2023/1/17 | |